

令和 7 年 度
職業訓練指導員（テクノインストラクター）試験
受 験 案 内

この試験は、職業能力開発促進法の規定に基づく職業訓練指導員の資格を取得するために行うもので、合格者には申請により職業訓練指導員免許証が交付されます。

（この試験は、佐賀県職業訓練指導員の採用試験ではありません。）

※「テクノインストラクター」は職業訓練指導員の愛称です。

受付期間

令和 7 年 5 月 1 日（木）～ 6 月 1 1 日（水）

試 験 日

令和 7 年 7 月 8 日（火）

（予備日：令和 7 年 7 月 1 7 日（木））

佐賀県産業労働部産業人材課

電話番号 0 9 5 2 - 2 5 - 7 3 1 0（直通）

◎職業訓練指導員試験合格者（職業訓練指導員免許取得者）の特典

- (1) 免許取得者は、その職種に対応する技能検定（1級・単一等級・2級・3級）を受ける場合、学科試験が免除されます。
- (2) 免許取得後1年の実務経験で、その職種に対応する1級の技能検定が受けられます。
- (3) 労働安全衛生法に基づく資格を取得する場合に、該当職種についての試験（講習）の全部又は一部が免除されます。
- (4) 自動車整備科の合格者は、自動車整備士技能検定規則による2級又は3級の技能検定を受ける場合、学科試験（保安基準、その他自動車整備に関する法規の科目を除く。）及び実技試験の全部が免除されます。

1 実施免許職種

職業能力開発促進法施行規則別表第11に掲げる全職種

2 試験の日時及び場所

学科試験

日 時 令和7年7月8日（火）

14時00分～15時00分（受付：13時15分～13時45分）

※天災地変その他やむを得ない事由により、上記期日に実施できなかった場合の予備日を令和7年7月17日（木）としています。

場 所 佐賀県立産業技術学院 視聴覚教室
（多久市多久町7183-1）

3 試験科目

区 分	学 科 試 験 の 科 目
学科試験 (指導方法)	職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導、 職業訓練関係法規

4 受験資格および免除の範囲

職業能力開発促進法による受験資格を有し、実技試験及び学科試験のうち関連学科（系基礎学科、専攻学科）が免除される者。（（1）（2）を参照してください。）

ただし、次のいずれかに該当する方は受験できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられた者
- ② 職業訓練指導員免許の取消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者

(1) 職業能力開発促進法による受験資格及び免除となる試験の範囲

受験資格（主なもの）			免許職種(別表1)に関する必要な実務経験年数	免除の範囲(○)			
				実技	学 科		指導方法
					関連学科		
				系基礎学科	専攻学科		
(別表2) 技能検定	免許職種に関する職業能力開発促進法に基づく1級又は単一級技能検定合格 ※バルコニー施工及び電子回路接続は除く	-	○	○	○		
	免許職種に関する職業能力開発促進法に基づく2級技能検定合格	-	○				
職業訓練	指導員養成課程修了又は職業能力開発研究学域の指導員養成訓練を修了（職業訓練指導員免許の交付を受けた者で、他の免許職種を受験する場合）		1年以上			○	
	旧規則による長期養成課程又は短期養成課程（注）を修了した者（職業訓練指導員免許の交付を受けた者で、他の免許職種を受験する場合）		1年以上			○	
	実務経験者訓練技法習得コースの指導員養成訓練修了（右に掲げる試験合格と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学の長が認める者）	指導方法	1年以上			○	
		免許職種の関連学科	1年以上		○	○	
		免許職種の実技	1年以上	○			
	応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了（※）		-		○	○	
	専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了（※）		1年以上		○	○	
	普通課程の普通職業訓練修了（※）		2年以上				
	短期課程の普通職業訓練（700時間以上）修了（※）		3年以上				
学校教育	大学卒業（※）		1年以上		○	○	
	高等専門学校卒業（※）		2年以上		○	○	
	短期大学卒業（※）		2年以上				
	高等学校または中等教育学校後期課程の卒業（※）		3年以上				
	高等学校または中等教育学校の卒業		5年以上				
	指厚定生 する働 省学 校が	専門課程（2年）の専修学校卒業（※）	3年以上				
		専門課程（3年）の専修学校卒業（※）	2年以上				
		高等課程もしくは一般課程（2年）の専修学校または各種学校（2年）卒業（※）	4年以上				
		高等課程もしくは一般課程（3年）の専修学校または各種学校（3年）卒業（※）	3年以上				
実務経験のみ		8年以上					
免許職種に関する職業訓練指導員試験	実技試験合格者	-	○				
	系基礎学科合格者	-		○			
	専攻学科合格者	-			○		
職業訓練指導員試験の学科試験のうち指導方法合格者		-				○	
免許職種と同一系の職業訓練指導員免許の交付を受けた者		-		○		○	
免許職種と同一系でない職業訓練指導員免許の交付を受けた者		-				○	

(※) 免許職種に関する学科を履修していること

(注) 旧規則第三十六条の六の二第二号ロに規定する実務経験者訓練技法習得コースに係る短期養成課程にあっては、専門課程の高度職業訓練に関し適切に指導することができる能力若しくは職業訓練指導員試験の実技試験及び学科試験に合格した者と同等以上の技能及びこれに関する知識を有すると職業能力開発総合大学の長が認める者又は指定講習受講資格者であって、職業能力開発総合大学の長が定める科目を履修した者に限る。

(2) 他の法令による受験資格及び免除となる試験の範囲（主なもの）

免許 職種	免除を受けることができる者	免除の範囲（○）			
		実技 試験	学科試験		
			関連学科		指導 方法
			系基礎 学科	専攻 学科	
溶接科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特別ボイラー溶接士免許を有する者	○	○	○	
電子科	電波法による第1級陸上無線技術士の免許を有する者	○	○	○	
自動車整備科	自動車整備士技能検定規則による一級大型自動車整備士、一級小型自動車整備士、一級二輪自動車整備士、二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士若しくは二級二輪自動車整備士、平成十二年省令による改正前の自動車整備士技能検定規則による一級四輪自動車整備士又は昭和五十三年省令による改正前の自動車整備士技能検定規則による二級三輪自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者	○	○	○	
自動車整備科 車体	自動車整備士技能検定規則による自動車車体整備士の技能検定の合格証書を有する者	○	○	○	
航空機整備科	航空法による一等航空整備士若しくは二等航空整備士又は航空工場整備士の資格についての航空従事者技能証明書を有する者	○	○	○	
測量科	測量法による測量士の試験の合格証書を有する者	○	○	○	
ボイラー科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特級ボイラー技士の免許を有する者又は電気事業法施行規則によるボイラー・タービン主任技術者の免状を有する者	○	○	○	
電気通信科	電波法による第1級総合無線通信士の免許を有する者	○	○	○	
臨床検査科	医師法による医師国家試験、歯科医師法による歯科医師国家試験又は獣医師法による獣医師国家試験の合格証書を有する者	○	○	○	
事務科	公認会計士法による公認会計士試験の短答式による試験若しくは論文式による試験、平成十五年法律による改正前の公認会計士法による公認会計士試験の第二次試験若しくは第三次試験又は税理士法による税理士試験に合格したことを証する書面を有する者	○	○	○	

5 受験申請手続

(1) 受験申請に必要な提出書類

- ① 職業訓練指導員試験受験申請書（写真は、申請前 6 か月以内に撮影した上半身、正面脱帽のもので縦 4 cm×横 3 cm とし、裏面に氏名及び撮影年月日を記入すること。）
- ② 履歴書
- ③ 受験資格を証する書面
- ④ 試験の免除を受けようとする者にあつては、免除資格に該当することを証する書面

(2) 受験手数料

3,100 円（学科試験）

(3) 手数料の納付方法

手数料の納付は、相当する額の佐賀県収入証紙（収入印紙とは異なりますので注意してください。佐賀県収入証紙は佐賀県庁旧館 1 階の証紙販売所、各保健福祉事務所内の食品衛生協会、各警察署内の警察協会などで購入できます。）を受験申請書に貼り付けてください。

※ 受験申請書を受け付けた後は、原則、受験手数料の返還はできませんのでご注意ください。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、この限りではありません。

- ① 申請者の責めによらないで既納の手数料に係る事務を行わなかったとき。
- ② 災害その他の事由により、知事が特に必要と認めたとき。

(4) 受験申請書類の受付期間

令和 7 年 5 月 1 日（木）から令和 7 年 6 月 11 日（水）まで

なお、郵送による場合は、書留郵便とし、封筒の表に「職業訓練指導員試験受験申請書在中」と朱書きしてください。6 月 11 日（水）の消印のあるものまで受け付けます。

(5) 申請書の提出先

〒840-8570 佐賀市城内一丁目 1 番 59 号

佐賀県産業労働部 産業人材課 スキルアップ担当

(6) 受験票

受験申請書を審査し、受験資格を認めたときは、後日受験票を本人に送付します。

6 合格発表

合格者の受験番号を令和 7 年 7 月 18 日（金）（予備日に試験実施の場合、令和 7 年 7 月 28 日（月））に佐賀県ホームページ（<http://www.pref.saga.lg.jp/>）に掲載するとともに、合格者については合格証書を郵送します。

7 試験結果の情報提供

受験者は、以下の内容について口頭で情報の提供を受けることができます。受験者本人が受験票を持参の上、直接情報提供場所へおいでください。

なお、電話での情報提供はできませんのでご注意ください。

情報提供を受けることができる人	情報提供の内容	情報提供を受けることができる期間	情報提供を受けることができる場所
受験者本人のみ	学科試験得点	合格発表の日から1か月間 (土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除き、8時30分から17時15分まで)	産業労働部 産業人材課

8 その他

(1) 試験案内は、次の場所において配布します。

- ① 佐賀県産業労働部産業人材課
佐賀市城内一丁目1番59号 電話 0952-25-7310
- ② 佐賀県立産業技術学院
多久市多久町7183-1 電話 0952-74-4330
- ③ 佐賀県職業能力開発協会
佐賀市成章町1-15 電話 0952-24-6408

受験申請書、履歴書及び試験案内の郵送を希望される場合は、宛先を明記の上、180円切手を貼った返信用封筒(定形外:A4用紙を折り曲げないで収納できるサイズ)を同封して、「職業訓練指導員試験受験申請書請求」と朱書きして、佐賀県産業労働部産業人材課に申し込んでください。

なお、当課のホームページにおいて受験申請書及び履歴書をダウンロードすることもできます。

(2) 受験手続について不明な点は、佐賀県 産業労働部 産業人材課 スキルアップ担当(電話番号 0952-25-7310)にお問い合わせください。

別表 1 職業訓練指導員免許

123 職種

園芸科	造園科	森林環境保全科	鉄鋼科	鑄造科
鍛造科	熱処理科	塑性加工科	溶接科	構造物鉄工科
金属表面処理科	機械科	電子科	電気科	コンピュータ制御科
発電電科	送配電科	電気工事科	自動車製造科	自動車整備科
自動車車体整備科	航空機製造科	航空機整備科	鉄道車両科	造船科
時計科	光学ガラス科	光学機器科	計測機器科	理化学機器科
製材機械科	内燃機関科	建設機械科	農業機械科	縫製機械科
織布科	織機調整科	染色科	ニット科	洋裁科
洋服科	縫製科	和裁科	寝具科	帆布製品科
木型科	木工科	工業包装科	紙器科	製版・印刷科
製本科	プラスチック製品科	レーザー加工科	ガラス科	ほうろう製品科
陶磁器科	石材科	麺科	パン・菓子科	食肉科
水産物加工科	発酵科	建築科	枠組壁建築科	とび科
建設科	プレハブ建築科	屋根科	スレート科	建築板金科
防水科	サッシ・ガラス施工科	畳科	インテリア科	床仕上げ科
表具科	左官・タイル科	築炉科	ブロック建築科	熱絶縁科
冷凍空調機器科	配管科	住宅設備機器科	さく井科	土木科
測量科	建築物設備管理科	ボイラー科	クレーン科	建設機械運転科
港湾荷役科	化学分析科	公害検査科	木材工芸科	竹工芸科
漆器科	貴金属・宝石科	印章彫刻科	塗装科	広告美術科
デザイン科	義肢装具科	電気通信科	電話交換科	事務科
貿易事務科	流通ビジネス科	写真科	介護サービス科	理容科
美容科	ホテル・旅館・レストラン科	観光ビジネス科	日本料理科	中国料理科
西洋料理科	臨床検査科	フラワー装飾科	メカトロニクス科	情報処理科
フォークリフト科	建築物衛生管理科	福祉工学科		

別表 2 職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との関係

職業訓練指導員 免許職種	技能検定職種
建築物設備管理科	ビル設備管理
造園科、森林環境保 全科	造園
鑄造科	鑄造、粉末冶金、ダイ カスト
熱処理科	金属熱処理、金属材 料試験
塑性加工科	金属プレス加工、工 場板金
塑性加工科、建築板 金科	建築板金
金属表面処理科	めっき、アルミニウ ム陽極酸化処理
機械科、製材機械科	切削工具研削
電子科	電子回路接続、電子 機器組立て、半導体 製品製造
電子科、電気科	自動販売機調整
時計科	時計修理
光学ガラス科、光学 機器科	光学機器製造
縫製機械科	縫製機械整備
農業機械科	農業機械整備
ニット科	ニット製品製造
洋服科	紳士服製造
寝具科	寝具製作
縫製科	布はく縫製

職業訓練指導員 免許職種	技能検定職種
園芸科	園芸装飾
さく井科	さく井
鉄鋼科、鑄造科	金属溶解
鍛造科	鍛造
機械科	機械加工、放電加工、金型 製作、仕上げ、機械検査、 機械保全、油圧装置調整、 テクニカルイラストレー ション、機械・プラント製 図
塑性加工科、造船科、 構造物鉄工科、鉄道 車両科	鉄工
木工科、製材機械科	製材のこ目立て
電気科、メカトロニ クス科	電気機器組立て
鉄道車両科	鉄道車両製造・整備
自動車製造科、内燃 機関科	内燃機関組立て
建設機械科	建設機械整備
冷凍空調機器科	冷凍空気調和機器施工
染色科	染色
洋裁科	婦人子供服製造
和裁科	和裁
帆布製品科	帆布製品製造
木工科	機械木工、家具製作、建具 製作
木型科	木型製作

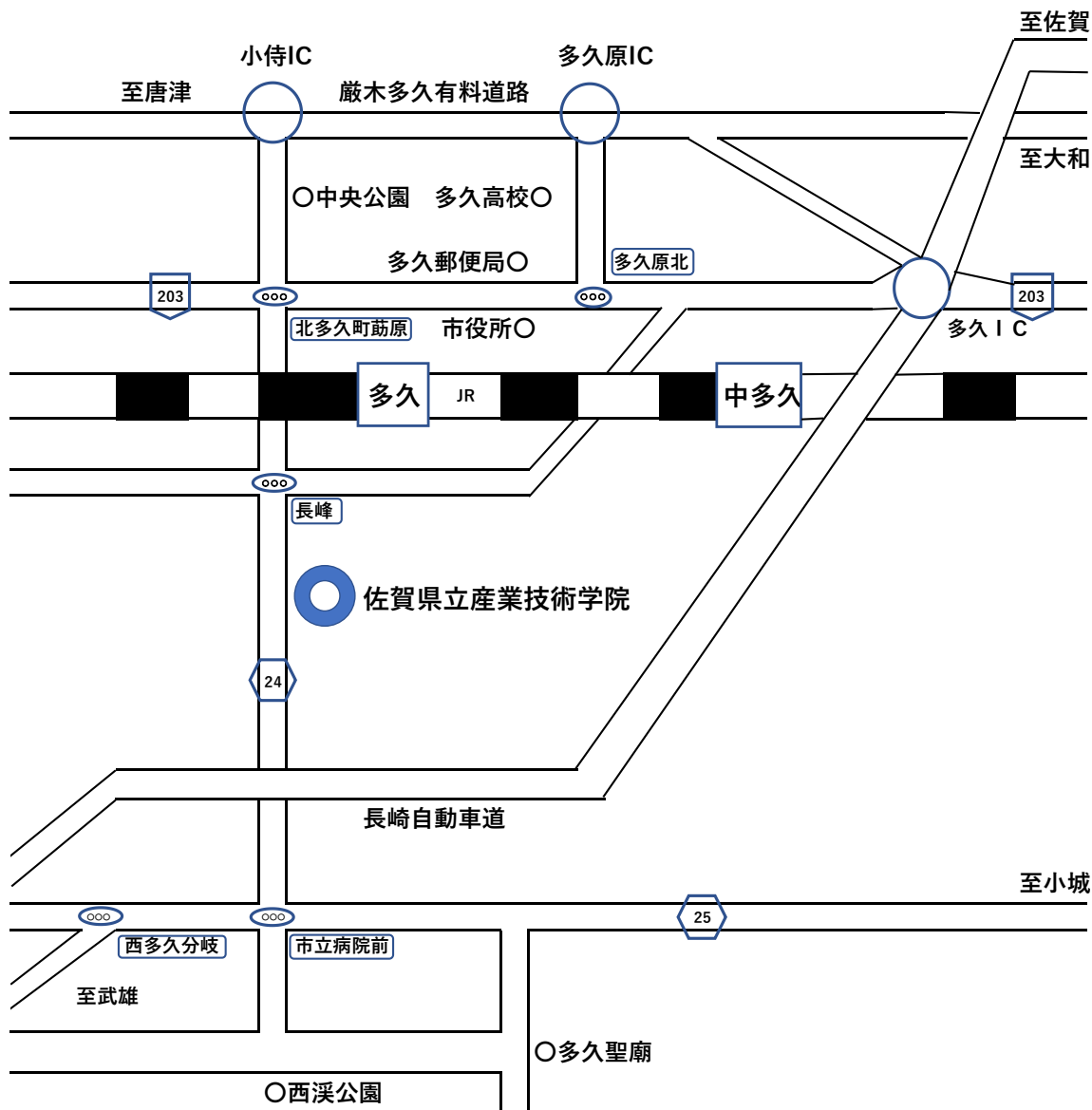
職業訓練指導員 免許職種	技能検定職種
紙器科	紙器・段ボール箱製造
製版・印刷科	プリプレス、印刷
プラスチック製品科	プラスチック成形、 強化プラスチック成形
陶磁器科	陶磁器製造
パン・菓子科	パン製造、菓子製造
麺科	製麺
水産物加工科	水産練り製品製造
建築科、枠組壁建築科	建築大工、枠組壁建築、 バルコニー施工
左官・タイル科	左官、タイル張り
築炉科	築炉
ブロック建築科	ブロック建築、エー エルシーパネル施工
建設科	型枠施工、鉄筋施工、 コンクリート圧送施工
インテリア科、床仕上げ科	内装仕上げ施工
熱絶縁科	熱絶縁施工
建築科、サッシ・ガラス施工科	サッシ施工
電気科	電気製図
印章彫刻科	印章彫刻
塗装科	塗装、塗料調色
広告美術科	広告美術仕上げ
工業包装科	工業包装

職業訓練指導員 免許職種	技能検定職種
製本科	製本
ガラス科	ガラス製品製造
石材科	石材施工
食肉科	ハム・ソーセージ・ベー コン製造
発酵科	みそ製造、酒造
屋根科	かわらぶき
とび科	とび
畳科	畳製作
配管科、住宅設備機器科	配管
防水科	防水施工
サッシ・ガラス施工科	カーテンウォール施工、 ガラス施工
さく井科、土木科	ウェルポイント施工
化学分析科、公害検査科	化学分析
貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
インテリア科、表具科	表装
義肢装具科	義肢・装具制作
写真科	写真
建築物衛生管理科	ビルクリーニング
フラワー装飾科	フラワー装飾
日本料理科、中国料理科、 西洋料理科	調理

○ 試験会場

佐賀県立産業技術学院 視聴覚教室

(所在地：〒846-0031 佐賀県多久市多久町7183-1)



< 交通アクセス >

○電車の所要時間

- ・ 佐賀駅⇨多久駅……………約40分
- ・ 唐津駅⇨多久駅……………約40分
- ・ 伊万里駅⇨多久駅……………約85分
- ・ 有田駅⇨多久駅……………約80分
- ・ 肥前鹿島駅⇨多久駅……………約80分

○バスの所要時間

- ・ 武雄温泉駅前⇨産業技術学院前……………約26分
- ・ 佐賀駅バスセンター⇨多久駅北口……………約60分
- ・ 大手口唐津バスセンター⇨多久駅北口……………約60分
- ※ JR多久駅から徒歩約10分